

岡山大学 MONTHLY DIGEST

VOL. 84
2023.4TOPICS
1

令和5年度岡山大学入学式、大学院入学式、 第6回金光賞授賞式を開催



本学は4月2日、令和5年度岡山大学入学式及び大学院入学式を岡山県総合グラウンド体育館で行い、学部生・大学院生ら計3,514人の入学を祝福しました。式では那須保友学長が「私たちは、皆さんとともに築いていくこれからの未来が、これまでの本学の歴史や伝統を超えるものとなり、皆さんにより大きな『誇りと希望』をもたらすことを心から期待しています」と式辞を述べ、入学生代表が入学生宣誓を行いました。会場には多くの保護者も参列し、これから始まる大学生活へと踏み出した新入生を見守りました。

入学式に続けて行った金光賞授賞式では、受賞者全員の名前が読み上げられ、那須保友学長が受賞者代表に表彰状を手渡しました。

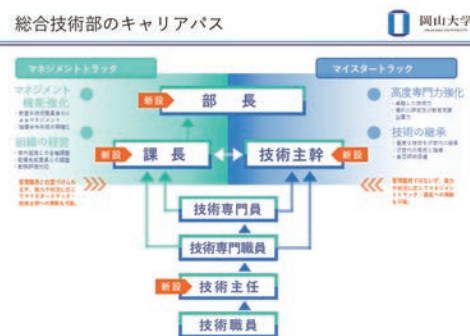
参考 https://www.okayama-u.ac.jp/tp/news/news_id12028.html
https://www.okayama-u.ac.jp/tp/news/news_id12040.html

TOPICS
2

技術職員の組織化による研究力・イノベーション創出の強化と 魅力あるキャリアの構築へ「岡山大学総合技術部」始動！

本学は本年度から、研究者らとともに課題解決を担うパートナーとして重要な存在であり、高い専門技能と知識を有する技術職員を組織化した全学組織である「岡山大学総合技術部」を始動しました。

4月3日にはキックオフミーティングを開催し、今後の運営等について意見交換しました。技術職員による部課長制といった新しい職階の導入や、マネジメント機能強化と技術継承の双方において新たなキャリアパスを構築することができるダブルトラック制を導入。さらに、研究基盤に関する経営戦略の策定にも参画することができるなど、技術職員のさらなる活躍の場の拡大を行います。総合技術部は、役員や教員、技術職員、事務職員のチーム共用体制で検討を重ねて創設した新組織であり、従来業務の専門性を考慮した4つの課で編成しています。これまで各部局に所属していた80人の技術職員が一つの総合技術部に所属することとなりました。



参考 https://www.okayama-u.ac.jp/tp/news/news_id12033.html



Pick up!

令和4年度「岡山大学学生文化奨励賞・学生スポーツ賞」 授与式を挙



3月23日、令和4年度「岡山大学学生文化奨励賞・学生スポーツ賞」授与式が創立五十周年記念館金光ホールで行われ、個人の部76人・団体の部12団体が受賞しました。

学生文化奨励賞は、正課外文化活動において優秀な成績を収めた、または優秀な活動実績が認められた学生を顕彰するもので、学生スポーツ賞は、国際大会や全国大会等の正課外スポーツ活動においての活優秀な成績、または継続的な社会貢献活動、校友会活動への貢献を顕彰する制度です。

授与式では舟橋弘晃理事(教学担当)・総括副学長(式典当時)が「今回の受賞は、コロナ禍でも皆さんが日々の努力を重ねた成果であり、このような立派な成績を収められたことに敬意を表したい」と祝辞を述べ、各賞の代表者に表彰状を授与しました。

参考 https://www.okayama-u.ac.jp/tp/news/news_id12017.html



TOPICS

3

令和5年度岡山大学教育学部附属学校園の入学式を挙行

4月11日～14日に、令和5年度岡山大学教育学部附属学校園(幼稚園、小学校、中学校、特別支援学校)の入学式を行い、幼稚園(3歳児44人)、小学校(105人)、中学校(180人)、特別支援学校(小学部3人、中学部5人、高等部8人)の計345人が入学しました。

式には那須保友学長が本学の正式な式服であるアカデミックガウンとキャップを装い出席。新入学の幼児、児童、生徒、保護者に対し「岡山大学の教職員、卒業生など、本学に関わるすべての人たちを代表して心からお祝いを申し上げます」とあいさつ。続けて、保護者に対し「この度、お子様は岡山大学の一員になられたということです。わたくしども岡山大学が一丸となってお子様の成長を支えてまいります」と、大学としてしっかり附属学校園を支援していきたいと力強く述べました。

参考 https://www.okayama-u.ac.jp/tp/news/news_id12059.html



TOPICS

4

上海大学医学院長らが那須学長を表敬訪問

上海大学医学院の劉斌院長らが4月17～18日に本学を訪れ、那須保友学長を表敬訪問しました。

初日に行われた交流会では、ここ数年のコロナ禍でオンラインのみに限定されていた交流を経て、初めて実際に対面できることを喜び、今後の抱負などについて活発な意見交換を行いました。

翌日の表敬訪問では、那須学長からあらためて歓迎のあいさつとともに、上海大学医学院の設立のお祝いを述べました。劉院長からは、那須学長の学長就任祝いの言葉とともに、これまでの活動の振り返りと今後の連携についての紹介がありました。

今回の上海大学医学院との交流は、研究力向上・イノベーション創出強化などの国際研究戦略のひとつです。今後、安全保障上の取り決めや懸念事項などもしっかりと調整し、両大学が協働でき、研究力向上・イノベーション創出強化が図れるようにプロジェクトベースで進めていきます。

参考 https://www.okayama-u.ac.jp/tp/news/news_id12082.html

PRESS
RELEASE手術支援ロボット「ダ・ヴィンチ Xi」2台目を導入
国立大学病院唯一となる「ダ・ヴィンチ」3台での運用開始
～より多くの患者さんにロボット手術が可能に～

岡山大学病院は、手術支援ロボット「ダ・ヴィンチ Xi」の2台目を導入し、2023年4月よりダ・ヴィンチ3台での運用を開始しました。

ダ・ヴィンチ3台を稼働している施設は、国立大学病院の中では岡山大学病院のみとなります(当院調べ)。3台体制となることで、患者さんの手術待機期間を短くし、手術件数の増加に対応できる体制を整えることができました。

2022年4月の診療報酬改定で、新たに8種類のロボット手術が保険適用となっており、対象手術のさらなる増加に対応することも可能です。

岡山大学病院は特定機能病院として、これからもひとりでも多くの患者さんに質の高い先進的かつ高度な医療を提供できるよう努めてまいります。

参考 https://www.okayama-u.ac.jp/tp/release/release_id1079.html

ダ・ヴィンチ手術件数

